



● 地域活性化特別枠

草の根技術協力（地域活性化特別枠）事業概要

I. 提案事業の概要	
1. 国名	カンボジア王国
2. 事業名	カンボジアにおける持続可能な社会構築のための社会科カリキュラム・教科書開発支援
3. 事業の背景と必要性	<p>持続可能な社会の構築は地球規模の課題であり、カンボジアにおいても持続可能な開発のための教育（ESD：Education for Sustainable Development）を実践し、教育の質を向上させることが求められている。特に内戦を経験したカンボジアの社会に平和の文化を醸成すること、現在成長著しいASEANにおいてカンボジアが経済成長と環境保全を両立することは、大きな意義をもつ。他方、同国でESDを具体化する学校づくりや授業実践の蓄積は十分ではなく、まずは教育省内で中核となる人材を育成し、カンボジア型ESDを実践する体制を整える必要がある。2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）」のカンボジアにおける実現に向けて、同国の教育省は教育の質的改善に一層の努力を行おうとしている。具体的には、前期中等及び初等教員養成校の2年課程を4年とすることにより質の高い教員を育てようとしているほか、カリキュラム・教科書の改訂を予定している。</p> <p>本事業では、1）広島県が培ってきた社会科や平和教育における教育実践の成果、2）同県がこれまで同国の小学校教員養成校で蓄積してきた授業研究の研修手法やモデル指導案等を活かして、カンボジアにおいて地域－国家－世界を結び、持続可能で平和な社会構築に資する社会科のカリキュラム・教科書改訂支援を行う。</p>
4. プロジェクト目標	カンボジアの授業改善に有効な社会科関連教科のカリキュラム及び教科書が改訂され、実施される。
5. 対象地域	首都プノンペン特別市・パイロット校所在地
6. 受益者層（人数規模）	社会科カリキュラム・教科書改訂委員会メンバーと教育・青年・スポーツ省（教育省）関係者（約55名）
7. 活動及び期待されるアウトプット	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 初等教育及び前期中等教育の「社会科」について、カリキュラム・教科書開発担当者の知識と意識が向上する。 2. 初等及び前期中等教育「社会科」の地理領域において、新教科カリキュラムと指定された教科書単元が開発される。 3. パイロット校における指定教科書単元の教授方法及び学習方法が質的に改善される。 4. 検証プロセスをととして、カンボジア教育省が、社会科カリキュラム及び教科書開発・評価に向けた管理・運用方針を確立する。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1-1 ワーキング・グループ（WG）の設置 1-2 セミナー及びワークショップ実施計画（全体・年次）の策定 1-3 社会科のカリキュラム構成原理等に係るセミナー及びワークショップの実施 1-4 カリキュラム総則、教科カリキュラム、児童・生徒用教科書間の構造化等に係るセミナー及びワークショップの実施 1-5 WGメンバーからWG及び所属機関へ、定期活動報告書の提出 2-1 教科カリキュラム及び指定された教科書単元の開発計画（全体・年次）の策定 2-2 初等及び前期中等教育「社会科」の地理領域における新教科カリキュラム執筆のためのワークショップ実施 2-3 児童・生徒用教科書の指定単元執筆のためのワークショップ実施 2-4 WGによる指定単元の検証及び公式教科書との統合に係る定期会合の開催 3-1 パイロット校の選定 3-2 パイロット校における事前調査の実施 3-3 パイロット校における指定単元に係る授業研究計画（全体・年次）の策定 3-4 授業研究の実施 3-5 各パイロット校からWG及び地域教育事務所へ、授業研究に関わる年次活動報告書の提出 3-6 WGモニタリングチームによる授業参観及び児童・生徒の達成度調査の実施 3-7 WGモニタリングチームからWG及び所属機関へ、モニタリング報告書の提出 4-1 教育省教育総局による報告会合の開催
8. 実施期間	西暦2017年3月～2020年3月
9. 事業費概算額	59,735千円
10. 事業の実施体制	<p>日本側：ひろしま平和貢献ネットワーク協議会（国際社会の平和と発展に貢献することを目的に、県内の行政、経済団体、大学などで構成）</p> <p>カンボジア側：教育・青年・スポーツ省（カリキュラム改訂委員会、教育総局、カリキュラム開発局等）</p>
II. 応募団体の概要	
1. 団体名（提案自治体）	ひろしま平和貢献ネットワーク協議会（広島県）
2. 対象国との関係、協力実績	<p>草の根技術協力事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「カンボジア元気な学校プロジェクト」事業期間：2005年11月1日～2008年3月31日 ・「カンボジアにおける小学校教員の授業能力の向上」事業期間：2008年10月1日～2011年3月31日 ・「タケオ州における授業研究による教員の授業能力の向上」事業期間：2011年5月19日～2014年3月17日 ・「カンボジアにおける持続可能な社会構築のための教育改善」事業期間：2014年3月17日～2016年9月30日